

ひろば大代

NO.276

大代公民館

H14.7.23

第17回都市とふるさとを結ぶ交流会

大代高山会では、お盆に帰省される

皆さんを囲んで、楽しく交流を深める会を盛大に開催致します。

今回は出来るだけ多くの皆さんが参加し、交流の輪がさらに広がるようにイベントを、運動会と盆踊り大会に決定し、次のように企画致しました。

一、日時 8月15日
午前8時～

一、場所 大代小学

校グラウンド

(雨天の場合体育館)

一、開会式 午前8時～同30分

一、運動会

① グランドゴルフ 午前8時30分～9時

② 旗とり競争 9時～9時30分

③ 順送球 9時30分～10時

④ 綱引き 10時～11時

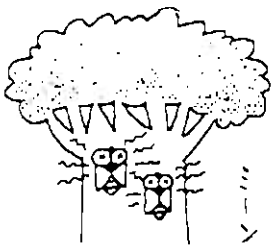
一 閉会行事 午前11時～11時30分

一 盆踊り大会 午後8時～

場所 大代小学校駐車場

尚、交流会に合わせ、当日小学校プールを、午前11時から午後3時まで一般に開放いたします。監視員はいませんので、子供さんはそれぞれ保護者の方が責任を持って頂きますようお願い致します。

是非町民の皆様方が、多数ご参加下さいます様ご案内してお待ちしております。



ふきのとうの皆様

ありがとうございました

関西高山会事務局長 木村滋男

第十一回関西高山会の総会を六月十六日(日)ホテルアウィーナ大阪で行いました。

今回は少しでも多くの方々に参加していただくため、役員一同色々検討した結果、二つのことを企画しました。

(一)高山会の目的の原点に返り、大代町出身者で関西在住者の名簿をもう一度見直し、大代中学卒業年度ごとの名簿を集め、それぞれの世話役の方に声をかけてもらうこと。

(二)私達の郷土大代町より、地元で活躍されている「ふきのとう」の皆様による「銭太鼓他」の公演をお願いすること。

(一)についてはそれぞれの世話役の方が連絡をとりあって、同級生を誘って出席していただきました。(二)についても「ふきのとう」の皆様は快諾していただきました。おかげさまで、名古屋市

や姫路市からも出席していただき、九名の集いとなり、和やかで盛大な総会を行うことができました。特にクラブ「ふきのとう」の皆様による公演は、大変好評で、やんやんの喝采でした。

聞くところによると、私達のために毎週二回の練習を半年間続けられたとのこと、本当にありがとうございます。この不況の中での関西在住の私達も、何か元気を与えられたような気がしています。今回の総会では大代公民館長に大変協力していただきました。

特にパソコンでの大代の数々の名所、行事や高齢者の活動の様子等を、写真で紹介され大変よかったです。写真とふるさとを離れて数十年の時を経てふるさとの自然の佇まいは、いつまでも私達の心に焼きついて離れません。出席者の中には自分のお父さん、お母さんの元気な姿を目の前に見て、涙ぐんでおられる方もありました。

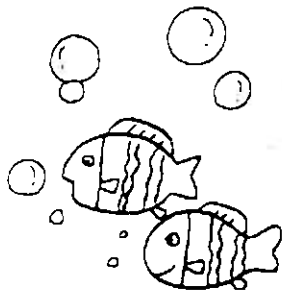
木村市議会議員、連合自治会長、大代婦人会長の代町の近況報告も大変参考になりました。

少子化による人口の減少の中で、頑

張っておられる大代町の皆様に、心より敬意を表しますと共に、今後の大代町の発展を願ってやみません。

94名の大代出身者の集い 第11回関西高山会総会

関西高山会も来年は十二回目となります。関西在住の皆様がより親睦を深め、来年の総会には是非出席したいと思っております。ただけるような、そして私達のふるさとである大代町といろいろな面で、交流がはかれるような、そのような会になるよう役員一同頑張っております。今後ともよろしくご支援をお願いいたします。



関西高山会に参加して

ふきのとう会員 下垣喜久恵

六月十六日、初めて関西高山会の集いに参加しました。私は会では知らない人ばかりだろうなと思っていました。ホテルに到着して、東野さんが迎えて下さいました。いきなり「飯谷の新田屋さんはどの人？」と声をかけられ、すっかり驚いてしまいました。私が小学校へ行く前の頃を知っておられたようでした。

今回はふきのとうの一員として参加したわけですが、練習を始めてまだ半年にもならないので心配でしたが、失敗したらニコツと笑って「ごまかしてしまおうと冗談を言いながら、内心はドキドキでした。一回毎の着替えが暑くて大変でしたが、皆様にはどうにか満足して頂けたようでした。おひねりを投げて頂いた事も初めての経験でした。

前日の夕食は、田中会長様をはじめ役員の方々と一緒に過ごさせて頂き、故郷の話で盛り上がりました。遠く故郷を離れて暮らしておられて

も、いつも心の中には故郷のなつかしい景色や出来事を思い出しておられるのだらうと思いました。

皆様の大切な故郷を守り、いつまでも帰ってきていただける故郷であるために、私も何かお役に立ちたいと思いを新たにしていくところです。

田中会長様をはじめ役員の方々には大変お世話になり、ありがとうございます。

鍋太鼓が心を結んだ

関西高山会総会

大代高山会会長 横手新治郎

去年の東京石見高山会総会の席上で、関西高山会の田中会長から、来年の総会には「銭太鼓と今日のようなそばを持って来てください」との言葉をいただきました。何とかその方向で話し合っておきましょうと答えておきました。その後役員会をされ正式に依頼を受けたのが今年の初めでした。「そば」は会場のホテルの許可が得られないので又考えましようとのことで宿題として残し、

銭太鼓の皆さんには、是非お願いしてくださいと連絡を受け、クラブの皆さんに伝え練習が開始されました。多少の心の準備はしていただ

ておりましたが本決まりになると「不細工なところは見せられない」と約半年間、週二日のペースでの練習が続けられ、これで大丈夫との太鼓判を押しての本番でした。本当に見事な「大代銭太鼓」を披露されました。

胸襟を開いて語る友のあることは幸せです&「明るい明日があるさ」

銭太鼓は、「ふきのとう」の皆さん全員総出演での公演のため、衣装替えの合間をつなぐためと思つて、

大代の最近の活動状況や景色などを、故郷活性化事業で購入されたデジタルカメラに収め、プロジェクトターを使ってスクリーンに映して紹介しました。懐かしい話が交わされていました。懐かしく涙された方もあり好評をいた

いただきました。また、大江高山も山田停留所から写していただきましたので、大家側からの眺めはありませんかとの注文もいただきました。次回は、色々な所から高山の四季の移り変わりや山野草なども写して、人それぞれに大代での懐かしい思い出を感じていただくよう気配りをしたいと思います。

今年の総会は、準備された会場に九十数名の大代出身者でうまり、身動きも難しく感じられるほどの集まりでした。これは役員の方々が、一人でも多くの友に「永遠に忘れられない故郷に幸あれ」とのメールを送るために奔走されたおかげと感謝致しました。

最後に、中本副会長は原田萬里先生の詠まれた「胸襟を開いて語る友のあることは幸せです、いつでも帰れるふる里のあることは幸せです。永遠に忘れられないふる里に幸あれ」の詩と昨年文化祭に小学生が合奏した「明日があるさ」の最後の詩「晴れた日もあれば雨もある、どんな時もどんな時も笑顔で歩きたい」と朗読され総会の幕を下ろされました。

来年も、また元気でたくさんの方に、

お会いできる関西高山会総会を期待致します。

パソコン教室の感想！

子供たちから

◎感想発表でみなさんがプロの教えよりよかったと言われてうれしかったです。

(あゆみ)

◎ほくは、パソコン教室をまたしたいなあと思います。(周平)

◎マウスの使い方を教えてあげて、少し分かりにくそうだったので分かりやすく教えてあげました。(浩生)

◎練習している時は、きんちようしていなかったけど、人が来られた時すごくきんちようしました。(あかね)

◎ダブルクリックの時、なかなかうまくできないようでした。何回かやっている間になれてきて、うまくできるようになってもらえてよかったです。(一也)

◎パソコン教室が終わって、パソコンのことを少し分かってもらえてよかったなと思います。(健太)

◎大前さんは思ったより覚えるのがはやかったです。(沙央里)

◎インターネットでいろいろなることを調

べました。機会があったらまた、したいなあと思います。(圭佑)

◎感想発表で「パソコンが

楽しい」と言ってもらえて

よかったです。(愛美)

健太くん

「ありがとうネ」

上市 後藤マサエ

塾が生きがいの大代 パソコンに挑戦

八十歳の手習いで、私の手をとって教えて下さった先生は、本郷の松井土幸さんのお孫さんで、小学校五年生の松井健太先生でした。あの時は本当にどうもありがとうございました。

パソコンを少し手前にかそうとしたが動きません。

私が出た機器と向き合いました。

「それでいい。」と優しく声をかけて下さいました。やれやれと思いい少し緊張がほぐれました。

学習が進むにつれ「へー、ふうー」と

口の中で呟きどおしました。新しい時代に少々乗ったような感じ……「もう少し早く一二と、ここをたたきんさい」「そうそうそれでいい」

私にとつてはじめての、二十一世紀の新悦機器みたいな、このパソコンにこの手でふれ生きていることを実感できて夢のようです。健太先生との一時間、「あつ」という間の出来事でした。

我にかえり肩をおとし、過ぎた昔に求めた大きな百科事典などは、もういらないような気がしました。でも時にはゆっくりこの目で辞典の文字を追い、確め、文章を理解するゆとりもほしいように思いました。

何はともあれ小学校の子供たちは、高齢の私に教えられるまで、よく学習できたものだと感じました。

動と静との行動をわくわく弁え頑張っている姿に感動いたします。



あすなる句会



大田市 原田萬里

一人分妻に分け置くかしは餅

長病みて夫の配慮や夏布団

下市 渡 あやこ

食べ頃の赤き光らせ蛇苺

たけな

蔓に笹ずれしきり時鳥

柿田 横手いちえ

一日終へ手足伸ばして夏布団

父の日や夫の墓前に花手向け

八反田 森 信子

幼き日刺にさされし草苺

掃くほどに降り続きけり竹落葉

椿 花田時子

苺摘む少女の頃の記憶追ふ

時鳥聴いてパソコンキーボード

下市 今田文字

木苺の熟れる季節や子等遠く

干草をひたすら寄せて牛を飼ふ

川上 岩田律枝

先づ一つ食べて苺を摘み始め

磯に立つ陸奥記念館初夏の風

椿 柿丸寿枝

肩張らぬ暮らし身につき藪座布団

五月晴陸奥沈没の海を訪ふ

お嬢さんとやつてきた

お地蔵さん

山田 渡利浩紀

良子

地蔵結婚式という、昔ながらの仕来りたりの一部を私達夫婦が経験をしました。石地蔵をもつて来られる事は、自分達が経験する前に一度見させてもらいましたが、詳しくどのような事をするのかよく分かりませんでした。当日うずき会の方々が自宅に地蔵さんをら体持って来られ、目録を頂きました。それからお酒を交わしながら妻を紹介し、時間が過ぎました。

本来ならば結婚式も自宅で行い、石地蔵が4つある体。そして、七月には地蔵盆という行事を行う事が、本来の仕来りたりのようです。しかし、このような地蔵結婚式の一部でも、うずき会の行事として行う事は、良い事だと思いま

すし、これからも続けてほしいです。

本郷集会所上の地蔵さんを返すのは大変でしたが、このようなお祝いをして頂いた事に大変感謝しています。ありがとうございました。



年金セミナーの

乙寮内

講師の木村滋男先生は上市出身で、現在は社会労務士として、年金相談

知らないと損する年金の基礎知識と もらい忘れ年金

や金融機関の年金研修の講師をされ、住まいの美原町では、社会福祉協議会の副会長や社会福祉委員会委員長として活躍されています。今夏帰郷された折、専門の年金に関する講演と相談会を開きますので多数ご参加ください。

年金セミナー

日時 八月十六日 九時半～十一時半

場所 大代公民館

どなたでも参加できます。

年金相談会

日時 八月十六日 午後一時半から受付順と

致します。
ご希望の方は、八月十日までに公民館まで連絡して下さい。

自己紹介

私は、銀行や農協等で年金相談をさせてもらっています。その中で感じるこ

とは、間違った年金の知識を持っておられる方が多いということ、まだまだ、もらい忘れ年金が多いということです。私の生まれ育った大代町でも例外ではないと思います。私の存じ上げている大代町の方もだんだん少なくなり、私のたずさわっている仕事が大代町の皆様に、少しでもお役にたてばと思っています。

★——★お知らせ——★

◎ 赤ちゃん誕生おめでとう

平自治会

井谷 健さん(長男)

恵美さん(雄一郎君)

◎ パソコン中級者

講習会のお知らせ

公民館で中級者の方を対象にIT講習会を左記の日程で開催いたします。

参加費無料です。先着10名

日時 8月20日・21日・22日・23日

午後19時～午後22時

場所 大代小学校

申し込み締切り 8月9日(金)

◎新農業委員決まる!

任期満了に伴い大田市農業委員会選挙が6月30日に告示され、無投票で23人の新委員が決まりました。

大代町では八反田の高村貢さんが当選され、任期は7月22日～三年間です。

これから活動されますので皆さんよろしくお願い致します。

◎社協役員のお知らせ

会長 高村 貢

副会長 丹後輝明 横手新治郎

会計 後藤マサエ

▼ 23日(金)連合自治会

(8月のまなび大学はお休みです)